

鯉喰神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

吉備の国平定のため吉備津彦の命が来られたとき、この地方の賊、温羅が村人達を苦しめていた。戦を行ったがなかなか勝負がつかない。その時天より声がし、命がそれに従うと温羅はついに矢つき、刀折れて自分の血で染まった川へ鯉となって逃れた。すぐ命は鵜となり、鯉に姿を変えた温羅をこの場所で捕食した。それを祭るため村人達はここに鯉喰神社を建立した。

社殿は元禄14年（1701）4月、天保13年3月に造営し現在に至った。大正6年4月、庄村矢部字向山村社楯築神社を合祀した。大正6年10月4日神饌幣帛供進神社に指定された。



[前の写真へ次](#)

基本情報

神社コード 02058

神社名 鯉喰神社（コイクイジンジャ）

通称名

旧社格 村社

鎮座地 〒701-0105 倉敷市矢部109

電話番号

FAX番号

駐車場 無

御祭神 夜目山主命, 夜目麻呂命, 狭田安是彦, 千田宇根彦

御神徳

主な祭典
5月第3日曜日：春祭
7月第4日曜日：夏越祭
10月第3日曜日：秋祭

宮司宅電話 086-422-5781

URL

e-mail

特記事項

氏子地域 倉敷市（庄新町、矢部）

交通アクセス

中鉄バス山手経由総社行き矢部下車

